

第88号

Water & Mud Newspaper

水 泥 新 聞

2023年(令和5年)11月5日



編集

フジクリーン工業株式会社
〒464-0850
愛知県名古屋千種区今池
四丁目1番4号
TEL 052-733-0325

担当者と共に振り返る アメリカ進出10年の歩み

2013年にインディアナ州で開催されたWWETTショーに出展してから今年で10年。当時、競合他社に関わっていたスコット氏とリー氏が、当社のプレゼンに共感したのを機に現地法人を設立。アメリカ市場参入から現在までを、当時を知るスタッフの声と共に紹介する。



▲ FujiCleanUSA社屋

2013年～ 黎明期

WWETTショーで出会ったスコット氏&リー氏と協力し、FujiCleanUSA(以下、FCU)を設立。最初の数年間は米国認証に加え、州・地域ごとに設定された認証の取得作業に追われた。同時に各州の規制当局と交渉し(多くの場合、何百ページもの技術資料が必要)、エンジニアにFCU製品の採用を打診する日々。優秀な販売代理店を見つけるのにも大変な労力を要した。さらにテキサス州ウェーコで行われた認証試験用に送付した試験槽が、輸送中に破損するなどトラブルも。1年目の売上は0ドル、2年目の売上はわずか14台という結果だった。

2018年～ 第1次成長期

州・地域ごとに設定された認証の取得になんとかこぎつけたものの、それだけでは同業他社と差異化することは困難だった。既存市場で販売を伸ばすためには、優秀な販売代理店の設立が必要不可欠。さらに代理店設立後もFCUのスタッフが各支店へ足を伸ばし、教育や同行営業を重ねることで、少しずつだが着実に売上を伸ばすことができた。

コンクリート製処理槽がメインのアメリカ市場において、売上ゼロの1年目から、2022年度には2,493基の浄化槽を販売。ゆっくりだが一步一步着実に成長期へと前進した。

2023年～ 第2次成長期

現在は9名のスタッフがメイン州、コネチカット州、ニューヨーク州、ジョージア州、オレゴン州に駐在。フジクリーン工業株式会社(以下、FCJ)開発部の協力のもと、リン除去市場に進出するためのCRXⅡ型の認証試験や、未開拓市場に進出するためのオハイオ州認証試験などに取り組んでいる。さらにジョージア州では新工場を開設。今後もトップシェアを目指すべく、認証取得地域の拡大、FCU組織の拡大を進めている。



当時を知るスタッフの声

WWETTショーでFCJの浄化槽を見た時、こんな小さなシステムがアメリカで受け入れられるのか懐疑的でした。ほかの関係者も同様で、法人設立後にはリー氏と協力して関係各所に何千回と電話をかけ、必死で説得したことを覚えています。いまでは多くの州で窒素除去に最適なシステムとして認められ、競合他社を凌駕するまでになりました。
(現地スタッフ：S.S.)



私が赴任した頃はFCU自体も発展途上で、会社規定などの課題が山積。海外事業関連担当者と苦労しながら一つひとつ対応していました。その後ニューヨーク州での認証試験において水質No.1を獲得したことで、事務所への問い合わせが急増。業界での認知度が一気に高まりました。
(2015～2023年駐在：L.K.)



現在は今年建設した自社工場の年内稼働に向け、準備を進めている最中です。我々駐在員は現地スタッフや日本の海外事業部と連携して業務を遂行するのですが、赴任して間もない私には慣れないことの連続です。アメリカでたくさん経験を積み、試行錯誤しながら仕事の幅を少しずつ広げたいと思います。
(2023年～駐在中：T.N.)



アメリカにおけるフジクリーン工業の実績

実績 ① ニューヨーク州サフォーク郡

サフォーク郡があるロングアイランドには約38万基のセスプール（浸透処理槽）が設置されている上、下水道未接続率が74%と高い数字となっていた。そのため海岸の閉鎖や貝類漁の制限、有毒藻類の繁殖、魚の大量死など水質汚染が深刻化。州と郡は改善に向け独自に分散型システムの認証制度を策定し、セスプールからTN（全窒素）を19mg/L以下まで処理可能な Innovative and Alternative Onsite Wastewater Treatment Systems へ転換する場合には、最大3万ドルの補助金を交付し、最適な設備への更新を促している。

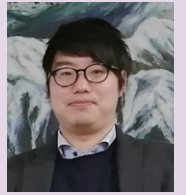
FCUも同プログラムに参加し、実現場における認証試験を見事クリア。基準となるTN19mg/Lを達成した2社の中で水質がNo.1のメーカーとして、現在は約45%のシェアをほこっている。2017年にスタートした同プログラムは、2037年の完了を予定している。



▲ サフォーク郡政府関係者との集合写真

担当社員の声

認証試験ではFCU主導で水質データを収集・分析し、水質No.1を実現。結果、同プログラムではマーケットリーダーとしての存在感を発揮しています。高度処理槽のCENモデルは、現地のエンジニアや環境保護活動家に一目置かれる存在です。世界中の水問題、とりわけ淡水資源不足への関心が高まるにつれ、排水のリサイクルがますます重要になっています。ここニューヨーク州サフォーク郡での活動を通し、環境保護の最前線を走ってみたいと考えています。(K.S.)



実績 ② アーカンソー州

アーカンソー州のhomesteadと呼ばれる分譲住宅で、2020年～2023年に実施された新築プロジェクトに参画。まず土地開発の段階でデベロッパーが初期費用とランニングコストなどを算出し、個別処理と集合処理を比較。多くの場合、デベロッパーはメンテナンスも行うため、集合処理が選ばれることに。集合処理は前置処理槽や流量調整槽、放流システム（Drain field）までの設計が必要となり、高い技術と知見を有したFCUが有利となる。現地施工業者やデベロッパーとの良好な関係もポイントだ。



▲ アーカンソー州のプロジェクト施工風景

実績 ③ アラバマ州ラウンズ郡

ラウンズ郡にはブラックベルト地帯と呼ばれる粘土質の土壌が広がる上、低所得世帯はトイレを含むすべての排水を家から数メートルのところに直接垂れ流していた。雨量が多い時には排水が住居の中に逆流するなど、衛生環境は悪化。課題解決のためアラバマ州公衆衛生局が立ち上げた「ブラックベルト未整備排水プログラム」に、某日本企業の呼びかけによってFCUも参画。100世帯を対象に、生物膜法を用いた高度処理システムの試験運用が開始。排水の適切な処理に加え、住居への排水逆流の不安は解消されている。



▲ アラバマ州に試験設置した浄化槽の視察風景

楽しく
脳活!!

水 泥 ク ロ ス ワ ード



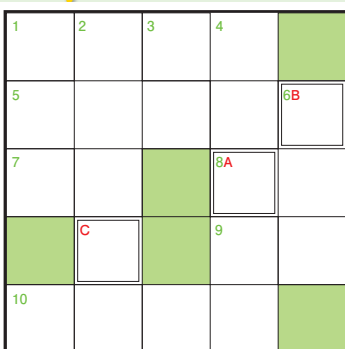
カワセミズホ

解答欄

A B C

解答キーワードはコチラをチェック!

<https://www.fujiclean.co.jp/newspaper/crossword/answer88.html>



たてのかぎ

- 胸の内臓を守る骨。
- 水深200mほどの深海に棲み、大きな口をした「幻のサメ」。
- 毎月の支払い額が一定になるクレジットカードなどの利用法。〇〇払い。
- 約5億年前、海で生物が爆発的に進化した時代は〇〇〇〇紀。
- ご飯にソースやチーズをかけてオープンで焼いた、日本生まれの洋風料理。

よこのかぎ

- 2013年にフジクリーンが進出した国は？
- 放浪者を意味する英語。
- アンデス山脈で家畜として飼われている動物。
- 幼魚の頃はツバスやハマチなどさまざまな呼び名がある、代表的な出世魚。
- 二輪車や四輪車で、後部の車輪を制動するための装置は〇〇プレーキ。
- イタリアのナポリ湾西部にある火山島は〇〇〇島。